



授業でも！

つかえる

ちゃぐりん

VOL.55

◇記事名：「おうちでおいしい 石焼～きいも♪ おいも♪」

◇対象：社会科(3～4年生、6年生)、生活科(3～4年生)

家庭科(5～6年生)、理科(3年生、5年生、6年生)

文・藤本勇二 (武庫川女子大学 専任講師)

サツマイモは秋の代表的な味覚です。ほどよい甘さがあり、料理はもちろん、デザートにも広く利用される人気の食材です。小学校では、栽培が簡単なことと、成長が著しいので、生活科の授業で子どもたちがよくサツマイモを育てています。子どもたちにはお馴染みですが、ここでは、サツマイモの魅力について、生活科をはじめ様々な教科で取り上げる例を紹介します。

1:干し芋をつくろう(3～4年生・生活科「昔の暮らし」、5～6年生家庭科「伝統食」)

『ちゃぐりん』の記事をもとに、育てたサツマイモを使っておいしく焼きいもを食べる方法について学びます。また、昔のおやつを作ってみませんか。地域の高齢者の方に教えてもらう生活科の活動や昔の暮らしを学ぶ社会科の教材となります。干し芋をきっかけに乾物や保存食について学ぶ家庭科の教材にもなります。

2:畑を使わないで育てる(3年生・生活科、理科「植物の育ち」)

サツマイモを畑に植えないで栽培してみませんか。土嚢袋や肥料袋を利用すれば、畑がなくても育てることができます。①袋を用意します。②底に水がたまらないように穴を開けます。③腐葉土、赤玉土などを入れて混ぜます。袋ごと持ち運べるので、教室で育ちを観察することもできます。

3:サツマイモの花 (5年生・理科「花から実へ」)

5年生の理科では、花が咲くと実ができることを学習します。発展の内容として、サツマイモを例にしましょう。子どもたちは、サツマイモに花が咲くとは思いません。サツマイモは、アサガオと同じヒルガオ科で、花はアサガオによく似ています。ベニアズマは、日照、高温が続くなどの条件がそろうと関東でも花が咲きます。種で増やすことなく、ひとつの種イモから生じる多数の蔓を切り取って挿し木することで、効率的に多数の苗を確保できることよさを紹介しましょう。

4:デンプンをとろう (6年生・理科「日光と植物」)

6年生の理科「日光と植物」では、植物の葉に日光が当たると養分(デンプン)ができることを学習します。このデンプンは植物が生きていくために使われますが、残りは根や茎にためこまれ、大きなかたまりになり、人間が食用にしているものを「芋」とよんでいます。ジャガイモやサトイモは茎に、サツマイモやナガイモは根にデンプンがためられイモになります。様々なイモについて紹介して、サツマイモからデンプンを作る活動をしてみましょう。

5:旧国のたべもの (6年生・社会科「江戸時代」)

サツマイモの名前の由来を『ちゃぐりん』の記事を使って紹介します。次に、旧の国名を示した日本地図を子どもたちに見せます。その地図から、知っている食べ物を見つけていきます。「奈良漬」「筑前煮」「伊予柑」「但馬牛」「伊勢海老」などが見つかります。国ではありませんが、「京野菜」「鳴門金時」といった地名などの話題も取り上げます。逆に、「筑前煮」のことを子どもたちに紹介して、「筑前」とはどこかを考える活動もできます。



JAグループの食農教育を
すすめる子ども雑誌

ちゃぐりん

Child Agriculture Green

子どもたちに伝えたい!
2017年12月号
おすすめ記事

ダイコン丸ごと講座



掲載ページ: 14~18P

寒くなってくると甘さが増すダイコンは、冬の野菜の定番です。ちょっと地味なイメージもある(?)ダイコンですが、部位により味や栄養が違ったり、デンプンやタンパク質を分解する酵素が含まれていたり、すごい力を持っています。だいこん先生から、そんなダイコンの隠されたパワーを学ぶとともに、ダイコンを丸ごと一本使ったフルコースのレシピも紹介!

お雑煮で日本ぐるり旅



掲載ページ: 19~24P

正月といえばお雑煮。実は、地域によってもちの形やだし、材料、味つけや具がまったく違います。北海道の「サケとイクラの親子雑煮」、広島県の「カキ雑煮」など、全国各地の特徴的な雑煮の作り方を紹介するほか、お雑煮の“なぜ”をあわせて解説。また、フライパンでおいしくもちを焼く方法を伝授します。

見て! 見て! ほくのおうちの仕事



掲載ページ: 26~27P

『ちゃぐりん』読者の農家を訪問し、その仕事内容を見せてもらう連載企画。第24回目を迎える今回紹介するのは、長野県安曇野市でイチゴを栽培している林さん家族。涼しい気候を利用し、一般的な時期と少しずらして収穫する「夏秋イチゴ」を栽培しています。収穫後のイチゴの流れも追います。

わくわく! 食農ワーク



掲載ページ: 64~66P

低学年の子どもたちにもできる人気の連載クイズ。今月のクイズは「冬が旬の野菜・果物はどれ?」です。タケノコ、ハクサイ、ナシ、トウモロコシ、ミカン、ハウレンソウ、キュウリの中から、12月ごろ~2月ごろが旬の野菜・果物を3つ選んでもらいましょう。

1月号予告

食べる! 遊ぶ! ミカンの楽しみ無限大

・・・ミカンの魅力を学ぶクイズのほか、アイデアたっぷりのデザートレシピを紹介!

JAグループ (一社) 家の光協会